

お元気ですか？

ogenkidesuka

第76号

公立富岡総合
病院ニュース

- 院長 新年の御挨拶
- 地域包括ケア病棟を開設しました
- PET／CT装置の導入が決定しました
- 職場紹介薬剤部
- オータムコンサート・クリスマス聖歌隊・院内面会禁止について
- 地域医療連携だより

冬の星座の代表格オリオン座です。左上のオレンジ色の1等星は赤色巨星のベテルギウスで近い将来に超新星爆発を起こすと予想されています。三ツ星の下は大星雲で今でも新しい星が誕生しています。

「オリオン座」 撮影者：佐藤尚文

発行

富岡地域医療事務組合

公立富岡総合病院

〒370-2393 群馬県富岡市富岡2073-1

☎ 0274-63-2111 📠 0274-64-1406

✉ tomihp@mail.gunma.med.or.jp

🌐 <http://www.tomioka-hosp.jp>



新年の御挨拶

公立富岡総合病院長 佐藤尚文



明けましておめでとうございます。西暦2017、平成29年が始まりました。お元気ですかの読者の皆様はどのような新年を迎えられましたか？

毎年歳が一つ増えますが、読者の皆様は昭和生まれの方が多いと思いますので、今年は昭和92年と言った方が御自分の歳が早く計算出来ると思います。

さて日本では毎年高齢化が加速され、超々高齢化社会と呼ばれています。病院のある西毛地域では、じきに1/3が高齢者という時代になりますので、医療に関わることが益々増えてくると予想されます。そこで今回は「事前医療ケア計画」の紹介をいたします。

病院内ではACP(Advance Care Planning)と呼んでいます。文字どおり、いざという時にどんな医療やケアを希望するか(または希望しないか)を前もって家族や周囲の人たちと相談しながら計画を立てま

しょう、ということですが、勿論この計画書には私たち医療者や介護者も参加させていただき、いざという時、またはもしもの時に本人の意向を十分に尊重しながら生活の質(QOL)を保つ医療やケアの提供を受けられることが目的です。従来は病気になった時に、医師の説明を聞いて、はい、分かりましたと同意をして医療内容が決定されていた(インフォームドコンセント)のですが、これは突然のことで十分に患者さんの意向や生活環境、人生観や価値観に基づいた決定がされていないという反省が生まれました。希望しない延命治療もこの状況から生まれたものです。このACPを決めていく過程では、医療チーム(医師、看護師、薬剤師、栄養士、リハビリ療法士など)が医療的な観点から現状について語り、患者チーム(本人、家族、ケアスタッフ)もまた今の生活や大切に考えている事や希望、人生に対する姿勢などを語って頂き、相談しなが

ら今後の医療ケア計画を立てていきます。こうして作られていく「事前医療ケア計画(ACP)」はその後も改定を重ねることも可能で、さらにこの地域の医療施設や介護施設でも共有されて効力を発揮します。現在公立富岡総合病院では、シルバーケアチームが中心となつて厚労省の支援を受けながらこの計画書を記載するための「想いをつなぐノート」を作っており、完成間近です。また計画を立て記載の協力の出来る医療、介護、ケアスタッフを西毛地域に広く配置するための会議や講習会を実施しています。病院だけでなく色々な場所でも相談に乗れるようにしたいと思いません。

医療とは病気を診るだけではなく、その人の人生に関わり価値観や死生観を大切にしながら、より良い人生を生き抜くためにあるという観点で、「想いをつなぐノート」を利用して頂ければ幸いです。

地域包括ケア病棟を開設しました!

3B病棟 藤井 智代・井田てる恵

平成28年10月より3B病棟は地域包括ケア病棟となりました。

急性期の治療を終えた患者さんが、在宅や介護施設への復帰を目指すための病棟です。

地域包括ケア病棟とは一般的に

- ①急性期からの受け入れ
- ②在宅・生活復帰支援
- ③緊急時の受け入れの役割を担っています。

当院の地域包括ケア病棟は、この役割をもってシルバーケアの患者さんを中心に受け入れています。



シルバーケアって何?

シルバー (Silver ageの略=old age=高齢)+ケア=シルバーケア (高齢者ケア)

ここでのシルバーは何歳以上ということではありません。1人ひとり身体の変化は異なります。また、生活をする上で大切にしていることや病気になった時の治療に対する考えはそれぞれ異なるため、その人にとっての最善の医療やケアを一緒に考えます。

1.患者の生活や価値観を知り患者にとっての最善の医療・ケアについて合意形成を行う

昔は「先生にお任せします」というおまかせ医療でした。その後、

- ▶ 医療の高度化による受けられる医療の選択肢が増えて患者が選択する医療となり
- ▶ 現在は患者・家族と医療者でどのような医療を受けたいかを一緒に考える

患者・家族と医療者での合意形成の医療となりました。

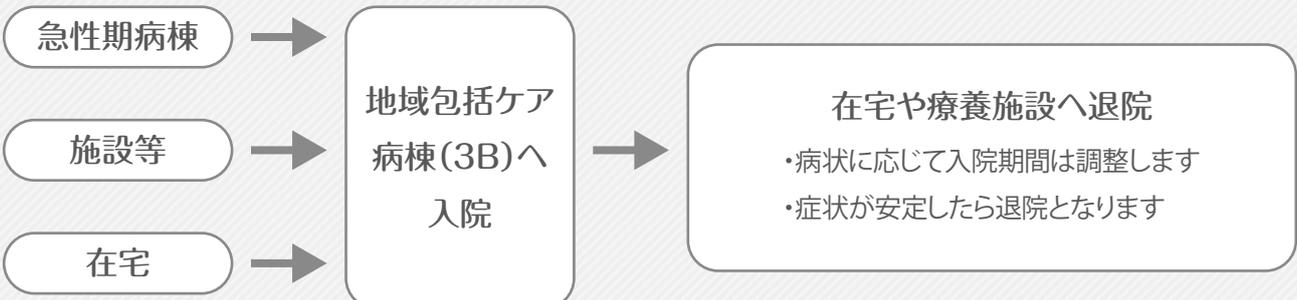
2.これからのこと「もしも」の時について話し合う

将来、意思決定をすることが難しくなった時も意向が尊重され、本人が望む医療が受けられることが目的です。

3.地域の医療福祉行政と連携協働し、患者・家族の意思を共有・尊重する

患者・家族を中心に、多職種(医師・看護師・薬剤師・ソーシャルワーカー・リハビリ・ケアマネジャー・訪問看護師等)と連携し、病院⇄在宅や施設等で困らないように支援しています。

入院までの流れ



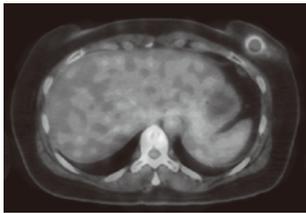
PET/CT装置の導入が決定しました。

平成29年度の本格稼働を目指して準備中ですが、PET/CTについて知らない方もいると思いますので、今回はPET/CTのことを簡単に説明していきたいと思います。 放射線技術科 笠原 裕二

PET/CT(ペット/シーティー)とは

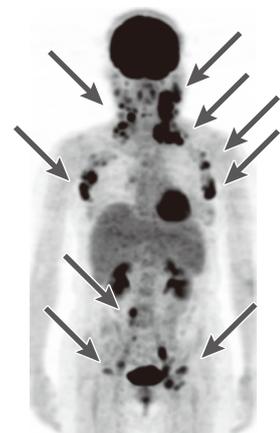
PET/CTとは、PET(ポジトロン エミッション トモグラフィ:陽電子放出断層撮影法)とCT(コンピューター トモグラフィ:コンピューター断層撮影法)を融合させた装置で、がん細胞の活動状況を知ることが出来るPET検査と形態を見ることが出来るCT検査を同時に撮影することによって、それぞれの特徴をいかして、より詳細な画像を得ることが出来る検査です。

症例1 左乳がん、 転移なし



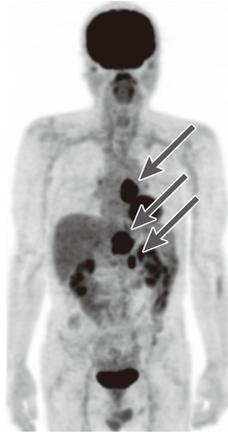
左乳房がんへのスポット状の薬剤集積があります。その他、生理的な薬剤集積を認める以外に異常な薬剤集積はありません。

症例2 悪性 リンパ腫



頸部、腋窩(脇の下)、腹部リンパ節への薬剤集積が複数あります。その他、脳や心臓、腎~膀胱への生理的集積が見られます。

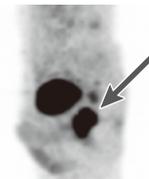
症例3 食道がん



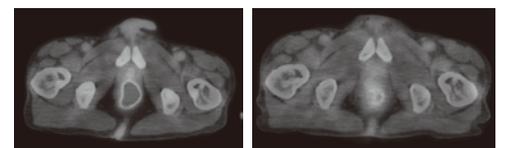
食道への薬剤集積があります。その他、腹部リンパ節に2カ所集積があります。腹部リンパ節転移です。その他、生理的集積が見られます。

症例4 直腸がん 化学療法

治療前



治療後



直腸への薬剤集積があります。化学療法前後を比較すると薬剤の集積が軽減していることが確認できます。

薬剤(FDG)を利用した PET/CTのしくみ

『がん細胞などの悪性腫瘍には増殖するために他の正常の細胞と比べて多くのブドウ糖を取り込む』という性質があります。PET検査ではその性質を利用して、放射性同位元素をくっつけたブドウ糖に似た薬剤(FDG)を血管に注射し、がんの病巣に集まった薬剤(FDG)から出る放射線をPET装置で体の外側から検出することによって、癌の病巣を発見・診断する検査です。

PET検査で使用する薬剤(FDG)は半減期(薬として使用できる寿命)が約2時間と短いため保存ができません。そのため、当院では検査の時間に合わせて専用工場から直接薬を届けてもらいます。また、薬剤を作るのもサイクロトロンという特殊な装置を使用するために薬の金額が非常に高額になってしまう特徴があります。

PET/CTの長所と短所

PET検査の最大の長所は1回の検査でほぼ全身を調べられ、いろいろながんを発見することができることです。画像検査にはPET以外にもCTやMRI、超音波検査などがありますが、通常これらの検査はがんが予想される臓器や部位ごとに的を絞って行われます。基本的にはがんはどこにできるかわかりません。それに予想外の場所に転移することもあります。全身を1度にスクリーニングできるPET検査は再発・転移を繰り返すがんの発見に非常に有効な検査であるといえます。

もちろん短所もあります。もともとブドウ糖が集まりやすい肝臓、腎臓、膀胱、前立腺などは、それが正常な集積なのか、がんがあるせいなのか判断がしにくいいためPETでの発見は難しいとされています。また胃や食道に発生するごく早期のものは見つけれない場合があります。

このように、非常に有用性の高いPET検査ですが、全てのがんや病気を見つけられるわけではありません。そのため、CTやMRI、内視鏡検査、超音波検査などと併用することで、より正確な診断結果が得られるとされています。

検査の流れ

検査当日に受付・問診を行った後に血糖値と体重を測定します。

- ▶ その後FDG薬剤を静脈に注射して
- ▶ 1時間ほど水分補給をしながら安静にして全身にFDG検査薬を巡らせます。
- ▶ そしてPET装置のカメラの下で30分程度寝ているだけの検査です。

受付から終了まで2時間30分程度かかります。PET/CT検査での被ばく線量は4~10ミリシーベルトとされています。これは胃のバリウム検査やCT検査時の被ばく線量と同程度であり、直接体に影響がある線量ではありません。

健診センターからのお知らせ

当院ではPET/CT健診を行う予定です。このPET/CT健診では超音波検査や腫瘍マーカーとPET/CT検査(低線量の胸部CT撮影含む)を組み合わせることにより、PET単独の検査では見落としがちな病気も発見できることから、より精度の高い検査結果が得られると考えています。

【問い合わせ先】 公立富岡総合病院 健診センター TEL:0274-63-2111

職場紹介 薬剤部

薬剤部はスタッフ27名（パート1名含む）
で業務を行っています。



○調剤、薬品管理業務

調剤室では医師の入力した処方箋（外来処方箋、入院処方箋）を元に調剤を行っています。調剤は計数調剤（錠剤、カプセル剤、分包散剤、外用剤の調剤）と計量調剤（散剤を量り分包、内用水剤や外用剤の混合）の2つに分かれます。その他の業務として、安全に手術が行われる事を目的に、手術に影響がある薬やサプリメント類の使用について確認しています。

薬品管理室では、患者へ医薬品を適正に供給するために、購入、在庫（適正在庫）、品質管理を行っています。また、災害時への対応も考慮しながら薬品の在庫量を調節しています。

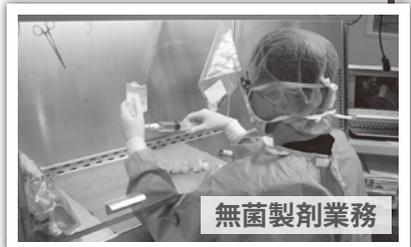


○病棟業務

各病棟に薬剤師が常駐し、病棟薬剤業務を行っています。患者の持参薬や新たに処方された薬の管理を行い、薬が適切に使用出来るように、症状、副作用、検査データや医師の指示内容等を確認しています。薬剤師がチーム医療の一員として医師や看護師と協力し、薬物療法を行っています。

○無菌製剤業務

無菌製剤室内にはクリーンベンチ1台と安全キャビネット2台があり、主に抗がん薬や高カロリー輸液の調製を行っています。また、患者にがん化学療法を安全に受けていただくために抗がん薬の計画書を確認し、薬剤の投与量、投与間隔などのチェックもしています。さらに別室の外來化学療法室では、



投与された抗がん薬の副作用確認や服薬指導を行っています。無菌製剤室では、患者の生活の質（QOL）の向上や維持を第一に考え、患者が安全に、快適に、確実に治療を受けていただけるよう日々努力しています。

○医薬品情報管理業務（DI）

医薬品情報管理業務は医薬品が適正に使用されるため、医薬品に関する情報を収集・評価・管理し、その情報を医師など医療従事者や患者に提供する業務です。また、医薬品の副作
用について情報収集、報告、医薬品のシステム管理、抗悪性腫瘍薬のレジメン管理など、多岐に渡る業務をしています。

最後に、我々薬剤部は安全で質の高い薬物療法を提供出来る様に、日々個々のスキルアップに努めていきたいと考えています。今後も宜しくお願致します。



薬剤部 若林真弘



オータムコンサート

昨年11月12日の14時から当院エントランスホールにおいて、リリコ・スピラーレと県立富岡東高等学校音楽部の皆さんによるオータムコンサートを開催しました。

フルートアンサンブルの音色と女子高生の清らかな歌声に包まれ、豊かなハーモニーとともに心地よい時間を過ごすことができました。



クリスマス聖歌隊

12月23日の18時30分から甘楽教会愛光会の聖歌隊による慰問が行われました。気品高い賛美歌が病棟を包み、入院患者へやすらぎをもたらしてくれました。

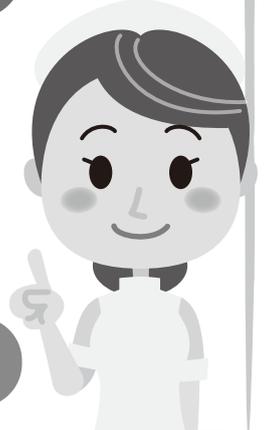


院内全体面会禁止のお知らせ

インフルエンザ・ノロウイルスなどの感染症が流行する季節となりました。患者の安全を第一に考え、流行時期が過ぎるまで**院内全体で面会を禁止**しています。入院患者がインフルエンザやノロウイルスなどの感染症に感染すると重篤な症状を招く危険性があります。



院内感染予防のため、ご理解ご協力をお願いします。





地域医療連携だより



退院調整看護師を配置しています



当院では安心して自宅や介護施設で過ごせるよう、ケアマネジャーや介護スタッフと連携しています。一人一人の病状を確認しながら、患者本人やご家族をサポートできる体制を整えて、院内外の専門家と連携し、チーム医療が提供できるように取り組んでいます。



公立富岡総合病院研修会のお知らせ

● 医療従事者研修会

日時 1月25日(水) 17時45分～19時30分

第1部 「FDG-PET/CT検査について」

講師 日本メジフィジックス株式会社 PET事業部

第2部 「がん診療に役立つPET-CTの基礎知識」

講師 群馬大学大学院医学系研究科

多数のご参加をお待ちしています

お問い合わせ先

公立富岡総合病院 患者支援係(がん相談支援センター)

TEL.0274-63-2111 FAX.0274-64-1406

E-mail tomihp@mail.gunma.med.or.jp

